

平成 30 年 11 月 16 日
日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所

放射性廃棄物処理場における審査の状況について

前回審査会合（平成 30 年 7 月 3 日）以降の審査の状況は以下のとおりである。

1. ヒアリング回数：12 回
2. 原子炉設置変更許可申請書
 - 第 5 回補正：H30/7/10
津波による安全機能喪失時の海洋流出における公衆の被ばく影響の再評価等
 - 許可：H30/10/17
3. 設計及び工事の方法の認可申請書及び保安規定の変更認可申請
 - その 1（液体廃棄物の廃棄設備の漏えい警報の設置、排水貯留ポンドのライニングの施工）：
H29/11/14 申請、H30/6/22 補正、H30/8/29 補正、H30/10/10 補正、H30/11/13 補正
【審査状況】
「液体廃棄物の廃棄設備の漏えい警報の設置」に関して、液位計の精度等について、10 月 10 日の補正申請後にコメントを受け、対応中。なお、工事着工を急ぐ必要がある「排水貯留ポンドのライニングの施工」を「液体廃棄物の廃棄設備の漏えい警報の設置」と分離し、単独とする形の補正申請を 11 月 13 日に実施。「液体廃棄物の廃棄設備の漏えい警報の設置」については、別途申請する予定。
 - その 2（第 1 廃棄物処理棟の耐震補強、第 2 廃棄物処理棟の耐震補強）：H30/3/12 申請
【審査状況】
耐震 C クラスに係る試験検査等に係るコメントに対応し、補正申請を準備中。
 - その 3（外部事象影響、第 2 廃棄物処理棟の水噴霧消火設備の設置、誤操作防止に係るインターロックの設置、避難用照明、誘導標識及び誘導灯の設置、金属溶融設備及び焼却・溶融設備の圧力逃し機構の設置、漏えい防止に係る堰の設置、監視計器の設置、通信連絡設備の設置）：H30/6/1 申請
【審査状況】
消火設備等について、コメントを受け、対応中。
 - その 4（第 2 廃棄物処理棟の固化セル火災感知設備及びセル排風機自動消火設備の設置、第 2 廃棄物処理棟のセル排風機配電盤溢水防護カバーの設置、第 3 廃棄物処理棟の蒸発処理装置・I における漏えい防止に係る堰の設置）：H30/8/29 申請

【審査状況】

設計仕様の詳細化等について、コメントを受け、対応中。

- その5（廃棄物保管棟・Ⅱの耐震補強）：H30/10/4 申請

【審査状況】

材料検査等に関するコメントを受け、補正申請を準備中。

今後申請予定のもの

- その6（液体廃棄物の廃棄設備の漏えい警報の設置）：H30年11月下旬申請予定
- その7（固体廃棄物一時保管棟の設置等）：H31（2019）年2月頃申請予定
- その8（津波防護対策）：2019年5月頃申請予定
- その9（第3廃棄物処理棟の耐震補強、解体分別保管棟の耐震補強、減容処理棟の耐震補強）：2019年6月頃申請予定

[保安規定の変更認可申請]：申請準備中

自然現象等が発生した場合の措置の追加（竜巻、除灰等）、固体廃棄物の保管場所の追加、通信連絡設備等の維持管理に関する事項、その他

以上